

WEEKLY REPORT

例会日 木曜日 12:30~13:30

例会場 上野精養軒 TEL.03 (3821) 2181

事務所 〒130-0013 東京都墨田区錦糸 1-1-5 Aビル 6F

TEL.03 (5637) 4602 FAX.03 (5637) 4611

<http://www.tokyo-kohoku-rc.org>



葛飾北斎描く千住より眺望の富士

東京江北ロータリークラブ



Rotary



会員増強に同心協力で、
そして管鮑・水魚の友とならん

The Magic of
Rotary

RC会長

平岩 幸男

RI会長

ステファニー A. アーチック

第 3077 回 2025 年 5 月 15 日

Rotary Rate 142 円

2025 年 5 月 8 日 第 3076 回例会報告

点 鐘
国 歌 「君が代」
ロータリーソング 「奉仕の理想」
来 賓

- ゲスト
あおいゆき氏 (ゲストスピーカー)
周子楠さん (米山奨学生)
- ビジター
なし

セ レ モ ニ ー

- なし

会 長 報 告

- 立川にて地区大会が先に行われました。作詞家の阿木燿子さんにすばらしい講演いただきました。
- 家族親睦旅行会を無事終える事が出来ました。土屋親睦活動委員長本当にご苦勞様でした。

幹 事 報 告

- 本日の例会後、第2回現次合同理事会が開催されます 関係者の皆さまはご出席お願いします。
- 来週5月15日の例会はクラブ協議会となります。

委 員 会 報 告

- 雑誌広報委員会…ロータリーの友の企業組織におけるメンタルヘルスについて紹介します。
企業ができる事が3つできる事があるそうです。
 1. 労働環境の有害な環境を防止する
 2. 従業員の精神健康を守る
 3. 精神的な問題に対応するメンタルヘルスを大事にしている方針を打ち出すことは会社の価値向上に繋がっているという精神科医の先生の講演のご紹介でした。
- 親睦活動委員会…先日の家族親睦旅行は天候にも恵まれ、満開の桜も見ることが出来、楽しい旅行が出来たかと思います。参加された方には写真を用意しました。参加されなかった皆さまにはお土産を用意致しました。

出 席 報 告 会員42名中36名 出席82%

Remote 0名

前々回の出席率 88.89% (4/10)

THE ROTARY CLUB OF TOKYO-KOHOKU

ニコニコ（●^o^●）ボックス

- 14 年 100%祝 …畠山信弘君
 - 12 年 100%祝 …影山幸一郎君
 - 6 年 100%祝 …人見真吾君
 - 会員お誕生日祝 …中山君 吉田（潤）君
 - 奥様お誕生祝 …羅山君 川村君 中山君
…伊藤君
 - 結婚記念日祝 …船木君
-
- 平岩会長 人見幹事…先日の家族親睦旅行では天気にも恵まれ、ご家族の方々にも、楽しかったとお声をいただきました。土屋委員長、本当にお疲れさまでした。本日の卓話をいただく「あおい ゆき」さん、日本酒の魅力いっぱい聞かせてください。
 - 原田君…細沼さん、娘夫婦がお世話になりました。有難うございました。
 - 追分君 川村君…残念ながら親睦旅行に参加できませんでした。本日はお土産を頂きありがとうございます。
 - 横井君…シナンさん初例会、参加ありがとうございます。今後の参加お待ちしております。
 - 広瀬君…あおいゆきさん、本日の卓話、宜しくお願い致します。
 - 家族親睦旅行会参加者一同（平岩君 人見君 土屋君 海老沼君 伊藤君 小出君 原田君 戸塚君 船木君 芝君 張替君 中山君 今井君 高橋君 岩崎君 飛田君）…楽しい旅行でした。

合計 95,000 円 累計 1,851,000 円

卓 話



5月8日（木）の卓話は、和酒コーディネーター・旅するフリーアナウンサーあおいゆき氏より「ユネスコ無形文化遺産「伝統的日本酒造り」日本酒の魅力に迫る」という演題でお話をいただきました。

本日の卓話

クラブ協議会

新米山奨学生



米山奨学生 周子楠さん
皆さんこんにちは、今年からお世話になります周子楠と申します。出身は中国の四川で辛い食べ物が得意です。学校は東京大学です。宜しくお願い致します。2025 年 4 月より 2026 年 9 月まで 1 カ月に一度は当クラブの例会に参加します。

D3350 Stream of Compassion 災害救援基金／ミャンマー大震災支援金

2025 年 3 月 28 日にミャンマー中部でマグニチュード 7.7 の大地震が発生し、甚大な被害が出ております。被災地区、第 3350 地区 Rtn. Patsri Suwimol ガバナーより日本宛に支援要請書があり、地区で取りまとめた支援金をガバナー会経由で海外送金することになりました。皆様、ご協力をお願いいたします。

第 3350 地区 2024-2025 年度ガバナーメッセージ

第 3350 地区の救援計画は 2 つのフェーズに分かれています。

フェーズ 1：最初の 6 ヶ月間は、食料、生活必需品、仮設住宅、清潔な水、衛生、医療支援など、緊急のニーズに重点的に取り組みます。

フェーズ 2：6 ヶ月後からは、長期的な復興活動に移行し、住宅の修復と再建に重点を置きます。資金の状況によっては、この段階でグローバル補助金プロジェクトを実施する可能性があります。

実施の詳細：

1. 「Stream of Compassion 災害救援基金」というプロジェクト名のもと、寄付金の管理と被災地のニーズに応じた資金と物資の配分を行う委員会を設置。
2. 現地での調整は、被災地に直接赴くミャンマーのロータリアンが支援。彼らは状況評価、被災地域の特定、そして特に政府や他の機関の支援が届きにくい地域における緊急ニーズの優先順位付けを担当。

2025 年 5 月 1 日から 4 日にかけて「Stream of Compassion 災害救援基金」委員会はミャンマーのマンダレーを訪問し、現地視察と短期および長期ニーズの評価を行います。

皆様からの寛大なお気持ちは、真の友情と思いやりの精神を反映するものであり、地区一同、深く感銘を受け、感謝申し上げるものです。皆様の幸福、健康、そしてあらゆる取り組みにおける継続的な成功をもたらしますことを祈念いたします。

ロータリーより心からの感謝を込めて

次週卓話予定 5/22

「成年後見制度について」

落語家

青空一風 千風氏

紹介者 守屋裕之君